

主 な 内 容

CONTENTS

令和6年能登半島地震・ 令和6年奥能登豪雨での 災害支援について	22・23
成年後見支援センターの相談日のご案内／ 「障がいについて理解するための学習会」の開催／ 福祉機器リサイクル事業をご利用ください	24

基本理念

みんなが結びつき
支えあいが重なる
共生のまちを
めざして

●発行・編集●

岡谷市社会福祉協議会

〒394-0081

岡谷市長地権現町4-11-50

☎ 24-2121

☎ 24-3555

*

ホームページアドレス

www.okaya-shakyo.or.jp

*

メールアドレス

info@okaya-shakyo.or.jp

令和6年1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」、更に9月20日からの大雨災害により、能登半島では甚大な被害が発生しました。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

岡谷市社会福祉協議会では、市民の想いを届けるために、ボランティアパックを実施しました。その他にも、災害ボランティアセンターの立ち上げ・運営に協力を行ってきました。これからも息の長い支援が必要です。

○ ボランティアパック

1回目 3月12日～14日：

参加者6名（市民4名／職員2名）

2回目 5月21日～23日：

参加者6名（市民4名／職員2名）

3回目 11月2日～4日：

参加者9名（市民7名／職員2名）

令和6年
能登半島地震・
奥能登豪雨での
災害支援について

今回は、2泊3日（活動日2日間）
参加者7名でした。

第3回ボランティアパックの報告

1日目・2日目



珠洲市へ続く道路は、地震から1年近くたった今も、土砂崩れや崩壊した家屋、斜めに倒れた電信柱など、甚大な被害が各所に残り、支援の必要性を改めて感じました。

「自分でも何か人の役に立つことがあればと思って」

「岡谷の災害時に助けてもらった恩返しに」と、皆さんそれぞれの想いを抱えての参加でした。

まず、珠洲市ボランティアセンターへ向かいました。他県から来た社会福祉協議会の職員が、効率的に車やボランティアを誘導し、役割分担を進めていました。土日祝日で、全国から多くの人が集まっていました。

私たちの活動内容は、住民が仕分けた割れた瓦、タンスや布団などを収集場まで運ぶ作業でした。住民にとっては、大切な思い出が詰まった物の数々です。私たちも大切に運びました。

3日目



3日目は、2班に分かれての活動でした。どちらの家も海沿いに建っており、津波が押し寄せたそうです。

1班のお宅では、家の中はすでに片付けられており、息子さんが残ったゴミを片付ける一方、お母さんは椅子に座り、最後まで見届けていました。

多くの家具が処分される中、息子さんが子どもの写真を手に取り、「写真はやっぱり取っておく。」と言った姿が印象的でした。

2班のお宅では、家が大きく傾いており、隣の家への引っ越し作業を行いました。大きな桐タンス3つ。皆で慎重に運び出しました。

この3日間で「ありがとう」という言葉が何度飛び交ったことでしょうか。作業を行ったお宅の方が、「一人では何も出来なかった。本当にありがとうございました。」と何度も頭を下げる姿に、私たちの方が感謝の気持ちでいっぱいになりました。

参加して下さった皆様、現地で出会った皆様、本当にありがとうございました。

岡谷市社会福祉協議会は、被災地関係者の要請に応え、災害ボランティアセンター運営支援のために、職員派遣を計9回行いました。

・能登半島地震 DSAT 派遣

能登町（1月22日～29日・2月28日～3月4日）

・能登半島地震関東ブロック派遣

中能登町（2月20日～26日）／七尾市（3月27日～31日・4月13日～19日）

／珠洲市（9月22日～27日）

・災害ボランティア活動支援プロジェクト会議

能登町（6月17日～21日）／珠洲市（10月24日～29日・11月14日～19日）

岡谷市共同募金委員会は被災された皆様への寄付にご協力をお願いしています。

岡谷市共同募金委員会は、諏訪湖ハイツに募金箱を設置し義援金を募集しています。

義援金は、各県の共同募金会を通じて被災者の皆様に届けられます。

【能登半島地震災害義援金】

令和6年1月4日から
11月30日までの受付分

2,600,140 円

窓 □ 1,429,394 円

募金箱 1,170,746 円

窓口での受付（敬称略）：

岡谷ダンス協会・岡谷市高齢者クラブ連合会・岡谷東部FC・ボーイスカウト岡谷第1団・岡谷イルフダンスの会・下浜ダンスの会・湊小学校・今井地区社会福祉協議会・(株)牛越製作所・岡谷ボランティア連絡協議会林淳子と歌う仲間たち・岡谷市スポーツ少年団・岡谷市ゴルフ協会・中村区・岡谷市連合壮年会・岡谷南部中学校・西堀区社会福祉協議会・諏訪湖ハイツ半額チャリティ・混声合唱団岡谷せせらぎ会

【能登豪雨災害義援金】

令和6年9月24日から
11月30日までの受付分

158,881 円

窓 □ 152,928 円

募金箱 5,953 円

窓口での受付（敬称略）：

岡谷市高齢者クラブ連合会・混声合唱団岡谷せせらぎ会・東堀区

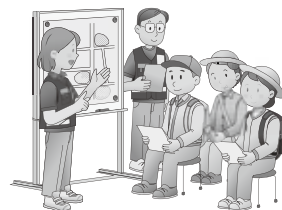


現地に行かなくてもできるボランティアのカタチとして寄付も大切なボランティア活動です。引き続き「義援金」にご協力をお願いします。

なお、税制優遇制度があります。詳細は、事務局の岡谷市社会福祉協議会までお問い合わせください。

○災害ボランティアについて

災害ボランティアに行かれる際には、現地の情報をご確認いただくとともに、岡谷市社会福祉協議会でボランティア活動保険にご加入ください。また団体ボランティアによる助成金の情報もありますので、お気軽に岡谷市社会福祉協議会までお問い合わせください。



災害ボランティア情報は、長野県社会福祉協議会のホームページでご確認いただけます。

長野県社会福祉協議会 <https://www.nsyakyo.or.jp/>

岡谷市社会福祉協議会 電話 24-2121 FAX 24-3555

参加費
無料



～ みんなが結びつき 支えあいが重なる 共生のまちをめざして ～

令和6年度 岡谷市社会福祉大会

本大会は、地域活動に尽力された方や社会福祉事業の発展に功績のあった方々への顕彰を行い、感謝の意を表するとともに、講演などを通じて、「ふれあい、支えあい、助け合いのともに支えあう地域づくり」を地域の皆様とともに考え、目指していくための大会です。今年度の講演では防災について考えます。

令和7年2月15日（土）13：00～16：00 カノラホール（大ホール）

・式典13：00～

・講演14：00～「平時から取り組む災害への備え」～災害は他人事ではない～

Office SONOZAKI 代表 園崎 秀治 氏

（元社会福祉法人全国社会福祉協議会（全社協） 全国ボランティア・市民活動振興センター副部長）

※市内福祉事業所等による物品等販売を行います。（開会前12：30～）

※来場者には、すてきな記念品を用意しています。



お知らせ

1月15日(水)は、 成年後見支援センターの特設相談日です

成年後見支援センター職員が市役所で相談に応じます。

場 所：市役所2階 203会議室

料 金：無料

申込み：原則として予約制です。窓口、または電話でお申し込みください。

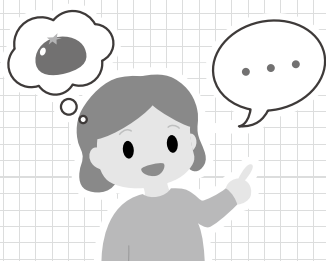
問合せ▶岡谷市社会福祉協議会 ☎ 24-2121

市社会福祉課（内線1252） 市介護福祉課（内線1282）



障害者福祉推進実行委員会

「障がいについて理解するための学習会」の開催について



今年度は失語症について学びます。失語症は、事故や脳卒中などで脳の言語中枢が傷つき、＜読む・書く・聞く・話す＞の言語機能の働きが難しくなる外からは見えない障がいです。

私達の身近でも多くの方が悩まれています。失語症についての理解を深めるために、長野県で活動する、失語症の方の劇団「ぐるっと一座」。その活動取材したのが映画「言葉のきずな」。その上映を行います。ぜひご来場ください。

日 時：令和7年1月24日(金) 13:00～15:40

会 場：カノラホール 小ホール

内 容：失語症について～上映会「言葉のきずな」～

13:00 上映「言葉のきずな」 1時間50分

15:00 失語症について 長野失語症友の会 土屋 濤子氏・宮島 廣子氏

15:40 閉会



無料
申込み不要

お知らせ 福祉機器リサイクル事業をご利用ください！

ご家庭で不要になった福祉機器はありませんか？ まだ使える…捨てるにはもったいない…という時にリサイクル事業をご利用ください。必要な方へ情報を提供し役立てていただきます。

《取扱品目》 車いす・シルバーカー・歩行器・シャワーベンチ等

※原則として未使用または清潔で利用可能な状態のものをご提供ください。

《リサイクル事業の流れ》

社協へ物品の登録をし、譲り受けた方からの連絡を待ちます。

連絡が来たら当人同士で調整のうえ、物品のやり取りをしていただきます。

※市社協への物品登録期間は3カ月間とし、その間、物品は自己管理となります。

譲り受けた方がいない場合もありますので、ご了承ください。

お譲りします

○ポータブルトイレ



お気軽に岡谷市社協まで
お問い合わせください。